

全建労発第 49 号
平成 27 年 9 月 2 日

各都道府県建設業協会会長 殿

一般社団法人全国建設業協会
会 長 近 藤 晴 貞
(公印省略)

平成 27 年度「『見える』安全活動コンクール」の実施について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび厚生労働省労働基準局安全衛生部長より別添のとおり事業場の安全活動の活性化を目的とした安全活動コンクールを実施するにあたり協力依頼がありました。

つきましては、貴協会傘下会員に対し、コンクールの円滑な実施のためにご協力いただきますよう周知方お願い申し上げます。

(参考)

1. ホームページ上での周知

《「『見える』安全活動コンクール」特設ページ》

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html>

《厚生労働省報道発表ページ》

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000095431.html>

2. リーフレットを活用した周知

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2015.pdf

平成 27 年 8 月 25 日

一般社団法人全国建設業協会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部長
(公印省略)

平成 27 年度「『見える』安全活動コンクール」の実施等について
(協力依頼)

労働安全衛生行政の推進につきましては、平素より格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、企業の安全活動の活性化を目的として、昨年度に続き、平成 27 年度「見える」安全活動コンクールを実施します(参考：平成 27 年 8 月 25 日付け報道発表(別添))。

本コンクールを活性化するため、下記のとおり広報に御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 ホームページ上での周知

貴団体のホームページ内に「『見える』安全活動コンクール」特設ページや厚生労働省の報道発表ページへのリンクを設定し、厚生労働省が「『見える』安全活動コンクール」への応募を受付中である旨、また、「あんぜんプロジェクト」への参加企業を募集中である旨を周知願います。

(参考)

「『見える』安全活動コンクール」特設ページ

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html>

厚生労働省報道発表ページ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000095431.html>

2 リーフレットを活用した周知

「『見える』安全活動コンクール」と「あんぜんプロジェクト」の周知用のリーフレットを「あんぜんプロジェクト」ホームページ上に掲載しています。

つきましては、傘下団体及び賛助会員等に対して、当該リーフレットを活用して、コンクールへの応募・投票や、「あんぜんプロジェクト」への参加の呼びかけをお願いいたします。

(参考)

リーフレット掲載ページ

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2015.pdf



平成 27 年 8 月 25 日 (火)

【照会先】

労働基準局安全衛生部

安全課

課 長 田中 敏章

主任中央産業安全専門官 木口 昌子

課長補佐 小沼 宏治

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 5482)

(直通電話) 03(3595)3225

報道関係者 各位

平成 27 年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します

～労働災害防止活動の「見える化」事例を募集（9月1日～10月31日）～

厚生労働省では9月1日から、労働災害防止に向けた企業の取組み事例を募集・公開し、国民からの投票により優良事例を選ぶ平成 27 年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します。

このコンクールは、安全活動に熱心に取り組んでいる企業が国民や取引先に注目される運動（「あんぜんプロジェクト」）の一環として実施するもので、平成 23 年度より実施しており、今年度で 5 回目となります。

応募期間は、9月1日（火）から10月31日（土）までとしており、応募事例は「あんぜんプロジェクト」のホームページに掲載し、平成 27 年 12 月 1 日（火）～平成 27 年 1 月 31 日（日）の間に実施する投票の結果に基づいて、優良事例を 3 月上旬に発表する予定です。

安全活動の「見える」化とは、職場に潜む視覚的に捉えられない危険などを可視化（見える化）すること、また、それを活用することによる効果的な取り組みを言います。さらに、自社の安全活動を企業価値（安全ブランド）の向上に結びつけ、一層、機運を高めることも狙いとしています。

厚生労働省では、コンクールの実施を通じて、引き続き「労働災害のない職場づくり」に向けて取り組んでいきます。

1 趣旨・目的

平成 26 年の労働災害発生件数は前年比で増加しました。平成 27 年上半期においては災害は減少傾向にあるものの、第 12 次労働災害防止計画（平成 25 年から平成 29 年までの 5 か年計画）の目標達成に向けて、更なる取組が必要です。

こうした状況の中、厚生労働省では、職場における安全衛生活動を応援し、「働く人」、「企業」、「家族」を元気にする「あんぜんプロジェクト」を推進しています。プロジェクトの一環として、「『見える』安全活動コンクール」では、安全活動の「見える」化の取組事例を募集します。これに対して、広く国民から投票を募るとともに、安全活動優良事例選考委員会（仮称）において評価、選考を行うことにより優良事例を決定することで、事業場の安全活動の「見える」化への取り組みを活性化することを目的とします。

また、このコンクールに応募された取組事例は、現場の安全活動の取り組みに活用できるよう、「あんぜんプロジェクト」ホームページ上で継続的に公開します。業種の制限はなく、全業種が対象です。

2 実施スケジュール

募集期間：平成 27 年 9 月 1 日～平成 27 年 10 月 31 日

投票期間：平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日

結果発表：平成 28 年 3 月上旬（予定）

3 取組事例の応募方法

「あんぜんプロジェクト」ホームページ上の「『見える』安全活動コンクール」特設ページから、申請書をダウンロードし、電子メールに添付して応募してください。（腰痛対策等の労働衛生分野も対象になります）

詳しくは下記 URL から「『見える』安全活動コンクール」特設ページをご覧ください。

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/oubo.html>

4 取組事例への投票方法

平成 27 年 12 月 1 日から、「『見える』安全活動コンクール」特設ページ内の「応募作品」ページから誰でも簡単に投票できます（締め切り：平成 28 年 1 月 31 日）。

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/2015/list.html>

5 参考

(1) 平成 27 年における労働災害発生状況について（平成 27 年 7 月末）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/dl/15-08.pdf>

(2) あんぜんプロジェクト周知用リーフレット

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2015.pdf